

¹アイスティサイエンス, ²和歌山県工業技術センター, ³大阪大学大学院, ⁴京都府立医科大学, ⁵東京農工大学

オンライン固相誘導体化-GC/MSによるメタボローム分析に適した各生体試料（血清・血漿尿、糞便、肝臓）の抽出方法を検討した。内標を用いた添加回収試験による評価を行ったところ、回収率および再現性ともおおむね良好な結果を得られた。また、検出された試料成分のピーク面積値の再現性も良好な結果を得られた。今後、脂肪酸や胆汁酸、ステロール類などの疎水性の成分を対象とした抽出条件についても検討していきたい。